



失われてはならないものを、失わないために ボランティア・施設運営者、共創事業者募集



日本人たちには
冬の厳しさを乗りこえる中
人のあたたかさや自然の尊さを
学ぶ風習がありました

時代は変わり、やがて子どもたちは
その風習の意味や存在、
大切さを忘れていきました
その風習の名は――

――その風習の名は「お正月」――

この素晴らしい文化も、いつのまにか風前の灯火に。



九州には本州にはない様々な形の鶴型しめ飾りが

日本人だけが気付いてない
多彩な魅力

ユネスコ無形文化遺産としての、来訪神行事、
和食、そして書道。世界が認める日本文化の
隣にはいつも「お正月」がありました。



**20代の14%が
「正月を知らない」**

文化認知アンケートで20代が「お正月」を無
回答。近年の学習指導要領の改訂で、幼稚園
～中学までの教育の必要性が記載されました。

失われてはならないものを、失わないために。
あなたができることが裏面に書かれています。



日本正月協会®

本部：群馬県渋川市石原 1623-2
<https://www.oshogatsu.org>

日本正月協会





お正月は、「伝統文化の総合祭典」
一人ひとりが輝く舞台がここにあります。



和食、和服、和歌、
多くの和 문화が
お正月をめがけて
色めき立ちます

お正月の文化を未来につなぐには、多くの方のご協力が必要です。
日本正月協会は、あなたが輝く舞台をご用意しています。

すぐにできる取組例 お年寄りにお正月の話を聞いてコンテスト応募



協会公式キャラ えとネコら

日本正月協会では様々なコンテストを実施中。その中の一つ、「みんなのお正月レポート大賞」は、皆様からお寄せいただいたお正月の話を集めて、一冊の本にするプロジェクトです。パソコンやスマホが苦手なお年寄りから昔のお正月の話を聞いて、操作に慣れていない子どもたちがコンテストに応募する「聞き書き」は、立派な社会福祉・民俗学のボランティア活動になります。

※ボランティア未登録者からのコンテスト応募は、活動証明書発行不可

- ・子どもの長期休暇に
 - ・仕事の合間に
 - ・実家に帰るついでに
- 今、できることがあります。

まずはこちらをご覧ください



ボランティア詳細



説明会情報



ミスターお正月



日本正月協会®

本部：群馬県渋川市石原 1623-2
<https://www.oshogatsu.org>

日本正月協会

